この度は、「コアカリ重点ポイント集[改訂第9版]vol.3」をご購入いただき、誠に有難うございます。 本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。

ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 コアカリ重点ポイント集〔改訂第9版〕 vol.3 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P33 問 53 解説	·····ディオスコリデスやガレノスである。	ガレノスである。
P260 問 19 問題文	基準人口は、昭和 60 年モデル人口が 用いられる。	基準人口は、 <u>平成 27 年</u> モデル人口が 用いられる。

○下記は 2024 年 4 月 1 日から食品衛生基準行政が厚生労働省から消費者庁に移管されたことに伴う追補訂正となります。

訂正前:薬事・食品衛生審議会

訂正後:薬事審議会

該当ページおよび該当箇所:

p.128 ○要指導医薬品の定義 下から1行目

p.130 図

p.141 上から4行目

図〈新薬の承認の流れ〉

p.148 表(医薬品医療機器等法第41条) 1、3、4行目

p.152 四角囲み(生物由来製品) 3 行目 表(特定生物由来製品) 3 行目

p.156 図〈救済給付の手続きと財源〉

p.166 表(A.定義) 下から2行目、表下3行目、表下4行目

p.180 問 92 問題文

p.181 問 94 解説、問 96 解説

p.183 間 107 解説

p.578 表 A. 定義

p.648 表 厚生労働省が提供する代表的な情報資料 概要

○下記は2024年10月1日に処方箋様式が変更されることに伴う追補訂正となります。

	訂正前	訂正後
P191 右上		欄外に記載
処方箋 差し		
替え		

				(3	_ の処っ	処 が 実は、		方 箋 保険薬局でも有効です。	,)					
2	公費負担者番号							保険者番号						
	公費負担医療 の受給者番号							被保険者証・被保険 者手帳の記号・番号					(枝番	:)
	氏 名							保険医療機関の 所在地及び名称						
患	生年月日	明大昭平		年	月日	男	· 女	電話番号						
者	区分	令	被保険	食者	初	按扶養者		保険医氏名		点数表 番号	医療コー	機関		
	交付年月日		令和	年	月	FI		処方箋の 使用期間	令和	和年月	日	を除き、 めて 4	載のある場合 、交付の日を含 日以内に保険す 出すること。	含斯
処	変更不可 (医療上必要) 患者希望 (個々の処方薬について、医療上の必要性があるため、後発医薬品 (ジェネリック医薬品) への変更に差し支えがあると判断した場合には、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載し、「保険医署名」欄に署名又は記名・押印すること。また、患者の希望を踏まえ、先発医薬品を処方した場合には、「患者希望」欄に「レ」又は「×」を記載すること。													
備	保険医署名		変更不	フィル可 可」欄に は、署名	「レ」	又は「×	」を言	2載]						
考														
		[□保険	医療機関	関へ疑	義照会し	た上	特に指示がある場合は :で調剤 □係	未険 医	医療機関へ	情報提供	共		
	□1回目調剤日(年	月	日)		2回目調	剤日	己載するとともに、調剤 F (年 月 日) H (年 月 日)						
	調剤済年月日		令和	年	月	В		公費負担者番号						
及	険薬局の所在地 び 名 称 険薬剤師氏名					Œ)	公費負担医療(受給者番						

^{1. 「}処方」欄には、栗名、分量、用法及び用量を記載すること。 2. この用紙は、A列5番を標準とすること。 3. 療養の給付及び公費負担医療に関する費用の請求に関する命令(昭和51年厚生省令第36号)第1条の公費負担医療については、「保険医療機関」とあるのは「公費負担医療の担当医療の担当医療機関」と、「保険医氏名」とあるのは「公費負担医療の担当医氏名」と読み替えるものとすること。

下記は、2024年10月のヘルシンキ宣言 ヘルシンキ改訂の和訳に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後			
P52 4.1.4 ヘルシンキ 宣言	人を対象とした医学研究の倫理規 範	人間 <u>の参加者を含む</u> 医学研究の <u>た</u> めの倫理的原則			
P58 間 35	リスボン宣言とは、人間を対象とする医学 研究の倫理的原則を定めたものである。	リスボン宣言とは、人間 <u>の参加者を含む</u> 医学研究のための倫理的原則を定めた ものである。			
P59 問 35 解説	人間を対象とする医学研究の倫理 的原則を	人間 <u>の参加者を含む</u> 医学研究のた めの倫理的原則を			
P60 問 36	人間を対象とする医学研究において	人間の参加者を含む医学研究において			
P60 問 37	被験者の利益にかかわらず、 優先する <u>ことである</u> と規定されている。	研究参加者の利益にかかわらず、 優先すると規定されている。			
P131 2.3.1 治験の目 的	ヘルシンキ宣言(人間を対象とする医学研究の倫理的原則)は、	ヘルシンキ宣言(人間の参加者を含む医学研究のための倫理的原則)は、			
P487 2.2.2 表 ヘル シンキ宣言	人間を対象とする医学研究の倫理的原 則。	人間 <u>の参加者を含む</u> 医学研究のための 倫理的原則。			

下記は、2024年12月12日の「大麻草の栽培の規制に関する法律」施行に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後
P165 ■3.3.1 大麻取 締法	(全文)	欄外に記載
P166 A.定義	(大麻取締法に規定する大麻、覚醒剤取締法に	(覚醒剤取締法に

■3.3.1 大麻草の栽培の規制に関する法律

A. 定義

大麻:大麻草(その種子及び成熟した茎を除く。)及びその製品(大麻草としての形状を有しないものを除く。) 大麻草:カンナビス・サティバ・リンネ

大麻にはテトラヒドロカンナビノール(THC)などが含有されている。

 Δ 9-THC 及び Δ 8-THC (いずれも含有量が残留限度値以下のものを除く。) は、麻薬及び向精神薬取締法に基づく麻薬に該当する。

B.大麻草取扱者

大麻草栽培者		第一種大麻草採取栽培者、第二種大麻草採取栽培者及び大麻草研究栽培者
	第一種	都道府県知事の免許を受けて、大麻草から製造される製品(大麻草としての形状
	大麻草採取栽培者	を有しないものを含み、種子又は成熟した茎の製品その他の厚生労働省令で定
		めるものに限る。)の原材料を採取する目的で、大麻草を栽培する者
	第二種	厚生労働大臣の免許を受けて、医薬品の原料を採取する目的で、大麻草を栽培
	大麻草採取栽培者	する者
	大麻草研究栽培者	厚生労働大臣の免許を受けて、大麻草を研究する目的で、大麻草を栽培する者

C.主な規制

・大麻草栽培者でなければ、大麻草を栽培してはならない

下記は、2025年7月30日「細菌スクリーニングを導入した新規血小板製剤」供給開始に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後
P579 C.血液製剤の 適応症と保管管理 メモ欄	人血小板濃厚液 (有効期間)採血後 4 日間	人血小板濃厚液 (有効期間)採血後 6 日間 ▶人血小板濃厚液は、2025 年 7 月 30 日 より、原料となる献血血液に対し細菌スク リーニング (BS)を行った製剤の供給が開 始された。BS に必要な時間を確保する ため、有効期間が採血後 4 日間から採 血後 6 日間に延長された。